

# 国立国語研究所学術情報リポジトリ

表紙, 目次, 中扉, 奥付, その他

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-06-11 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://repository.ninjal.ac.jp/records/3311">https://repository.ninjal.ac.jp/records/3311</a>

国立国語研究所創立50周年記念  
研究発表会資料集



平成10年12月14日・15日

国立国語研究所

# 目次

---

ページ

国立国語研究所創立50周年記念事業プログラム	1
------------------------	---

---

12月14日(月)

口頭発表		5
	国立国語研究所の方言研究	7
	国語辞典編集のための用例データベース	31
ポスター発表	16件	55
資料展示		219

---

12月15日(火)

研究室公開	12件	139
国立国語研究所創立50周年記念シンポジウム		215
	日本語研究の新領域と国立国語研究所	
資料展示		219
国立国語研究所創立50周年記念式典		223

---

《第6回国立国語研究所国際シンポジウム・ 新プロ「日本語」国際シンポジウム「国際社会と日本語」》案内	225
事項索引・人名索引	227
会場案内図	229

# 国立国語研究所 創立50周年記念事業プログラム

---

平成10年12月14日(月)

場 所：国立国語研究所

10:00～12:00 口頭発表 「国立国語研究所の方言研究」

講堂・公開

- 吉岡 泰夫 「国立国語研究所の方言研究の概要」  
三井はるみ 「方言の条件表現 - 『方言談話資料』と『方言文法全国地図』からの研究の可能性 -」  
大西拓一郎 「文法地図の課題と将来 - サ変動詞『する』の東北方言における分布と解釈をめぐって -」

∞∞∞∞∞∞

13:00～14:30 ポスター発表

1号館・公開

## A 会場 (215号室) 「ことばのしくみ」

- 山崎 誠・鈴木美都代 「コーパスを利用した語法研究」  
中野 洋 「日本語語彙の統計的性質 - 異なる語彙調査資料を用いて -」  
柏野和佳子 「曖昧性解消過程解明のための多義語の分析」  
笹原宏之・小沼 悦 「現代日本語の文字・表記」  
藤井聖子・佐々木倫子 「日本語と欧米諸言語との対照研究：英語・スペイン語・ポルトガル語・フランス語」  
堀江プリアー 「日タイの『マイペンライ』理解の比較に見る言語行動の特徴について - 日タイの対人意識についての補強調査から -」  
井上 優 「過去形の発見用法について - 日本語と朝鮮語の場合 -」

## B 会場 (212号室) 「ことばをつかう」

- 前川喜久雄 「音声によるパラ言語情報の伝達」  
相澤正夫 「『声』と『口調』からみた言語行動」  
杉戸清樹・塚田実知代 「待遇表現の言語行動論的研究」  
熊谷智子 「依頼の言語行動におけるストラテジーの展開構造」  
當眞千賀子・小高京子 「グループ文章産出活動における方言と共通語の機能」

C 会場 (211号室) 「ことばのプール」

江川 清・米田正人 「国際社会における日本語についての総合的研究」  
熊谷康雄・磯部よし子 「研究情報・資料の蓄積と利用のためのシステム  
— 国立国語研究所 研究情報資料データベース—」  
伊藤雅光・新野直哉・齋藤達哉 「文献情報データベースと『国語年鑑』」  
井上文子 「方言録音・文字化資料に関する研究」

∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞

14:30～17:30 口頭発表 「国語辞典編集のための用例データベース」  
講堂・公開

木村 睦子 「国語辞典編集のための用例データベース」  
田中 牧郎 「『太陽』コーパスの作成」  
加藤 安彦 「用例データベース作成のための単位と用例データベースの  
使い方」

∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞

13:00～14:30 資料展示 1号館2階

平成10年12月15日(火)

場 所：国立国語研究所

11:00～14:00 研究室公開

各研究室（案内図参照）・公開

1号館2階	日本語教育研修室	日本語教師教育とは 「日本語教師教育研究と研修事業」 「児童生徒に対する言語教育」 「コミュニケーションについて考える」 「教育・心理学研究の潮流と日本語教育の 将来への示唆」
1号館4階	日本語教育指導普及部	「資料室公開と文献一覧」
	日本語教育教材開発室	「映像を利用した伝達行動分析」
1号館5階	国語辞典編集室	「国語辞典編集のための用例データベース」

∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞

2号館1階	言語変化第一研究室	「『方言文法全国地図』ができるまで—調 査報告カードから地図までの道のり—」
-------	-----------	---

2号館1階	言語変化第二研究室	「日本語の歴史的研究－対訳辞書の訳語に見る近代日本語のすがた－」
2号館2階	言語体系第二研究室	「テレビ放送の語彙調査」
	情報資料第一研究室	「国立国語研究所新聞記事データベース－ことばに関する記事 1949年～現在－」
	情報資料電子計算機システム開発研究室	「東アジア漢字圏における漢字コード統一のためのパイロット研究」
2号館3階	言語行動第一研究室	「学校の中の敬語行動調査」
	言語行動第二研究室	「対話映像音声資料の収録とデータ化の方法」
	言語教育第一研究室	「文字習得のふしぎ」

∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞

14:30～17:30 国立国語研究所創立50周年記念シンポジウム  
講堂・公開

テーマ：「日本語研究の新領域と国立国語研究所」

－ 口頭発表，ポスター発表，研究室公開の内容を踏まえた上で，日本語研究を取り巻く研究分野の若手研究者に21世紀の国立国語研究所への期待を聞く－

提言	音声言語処理研究の領域から	片桐 恭弘	A T R
	国語学の領域から	近藤 泰弘	青山学院大学
	日本語教育・対照研究の領域から	才田 いずみ	東北大学
	コミュニケーション研究の領域から	橋元 良明	東京大学

－ 意見発表者及び会場参加者討論（1時間）－

総括提言	国立国語研究所への期待	中西 進	大阪女子大学
	<司 会>	杉戸 清樹	国立国語研究所

∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞

11:00～14:00 資料展示 1号館2階

∞ ∞ ∞ ∞ ∞ ∞

17:30～18:00 国立国語研究所創立50周年記念式典 講堂

18:30～20:00 祝賀会 講堂

## 口頭発表

---

### 国立国語研究所の方言研究

国立国語研究所の方言研究の概要	7
方言の条件表現 - 『方言談話資料』と『方言文法全国地図』からの 研究の可能性 -	15
文法地図の課題と将来 - サ変動詞「する」の東北方言における 分布と解釈をめぐって -	23

### 国語辞典編集のための用例データベース

国語辞典編集のための用例データベース	31
『太陽』コーパスの作成	39
用例データベース作成のための単位と用例データベースの使い方	47

## ポスター発表

### ことばのしくみ

コーパスを利用した語法研究	57
日本語語彙の統計的性質 -異なる語彙調査資料を用いて-	63
曖昧性解消過程解明のための多義語の分析	69
現代日本語の文字・表記	73
日本語と欧米諸言語との対照研究：英語・スペイン語・ポルトガル語・フランス語	79
日タイの「マイペンライ」理解の比較に見る言語行動の特徴について -日タイの対人意識についての補強調査から-	83
過去形の発見用法について -日本語と朝鮮語の場合-	89

### ことばをつかう

音声によるパラ言語情報の伝達	93
「声」と「口調」からみた言語行動	99
待遇表現の言語行動論的研究	105
依頼の言語行動におけるストラテジーの展開構造	111
グループ文章産出活動における方言と共通語の機能	117

### ことばのプール

国際社会における日本語についての総合的研究	121
研究情報・資料の蓄積と利用のためのシステム -国立国語研究所 研究情報資料データベース-	127
文献情報データベースと『国語年鑑』	133
方言録音・文字化資料に関する研究	137

## 研究室公開

---

日本語教師教育とは	－日本語教師教育研究と研修事業	141
	－児童生徒に対する言語教育	147
	－コミュニケーションについて考える	151
	－教育・心理学研究の潮流と日本語教育の将来への示唆	157
資料室公開と文献一覧		163
映像を利用した伝達行動分析		167
国語辞典編集のための用例データベース		173
『方言文法全国地図』ができるまで	－調査報告カードから地図までの道のり－	175
日本語の歴史的研究	－対訳辞書の訳語に見る近代日本語のすがた－	181
テレビ放送の語彙調査		183
国立国語研究所新聞記事データベース	－ことばに関する記事 1949年～現在－	189
東アジア漢字圏における漢字コード統一のためのパイロット研究		195
学校の中の敬語行動調査		197
対話映像音声資料の収録とデータ化の方法		203
文字習得のふしぎ		209

国立国語研究所創立50周年  
記念シンポジウム

---

日本語研究の新領域と国立国語研究所

## 資料展示

---

# 国立国語研究所創立50周年記念式典

## 次 第

平成10年12月15日(火)

17:30~18:00 式 典 講 堂

所長挨拶	国立国語研究所長	甲斐 睦朗
来賓祝辞	文化庁長官	林田 英樹氏
	国立教育研究所長	吉田 茂氏
	国語学会代表理事	徳川 宗賢氏
挨拶	国語研究所評議員会会長	木田 宏氏

18:30~20:00 祝 賀 会 講 堂

## 第6回国立国語研究所国際シンポジウム・新プロ「日本語」国際シンポジウム

### 国際社会と日本語 The Japanese Language in the International Community

国立国語研究所では、1993年以降毎年1回、日本語および日本語教育に関するテーマのもとに、海外からの招聘研究者を含めた内外の研究者による国際シンポジウムを開催し、日本語の諸問題について議論しています。

また、1994年から1998年度にかけて文部省科学研究費補助金創成的基礎研究費の助成を受けて行っている「国際社会における日本語についての総合的研究」(略称:新プロ「日本語」/研究代表者:水谷修)は、今年度が最終年度であり、研究成果の総合的発表のための国際シンポジウムを計画しています。

1998年度は、これらふたつを合流させ、共同開催による国際シンポジウムを行うこととしました。

本シンポジウムは、新プロ「日本語」の研究成果について発表と討論を行い、さらに、これらをふまえて、日本語および日本語研究の将来や国立国語研究所の未来像などについて考えるものです。

具体的には、日本語使用状況や日本語イメージなどに関する調査「日本語観国際センサス」(日本および海外27か国における、各国約1000人を対象とした面接調査)を中心に、日本人と外国人との言語行動の相違点を明らかにするためのビデオ刺激提示調査、放送通訳に関する調査などで得られた各種の実証的調査研究の成果をめぐって論議します。

期間：1998年12月16日(水)～17日(木)

会場：国際連合大学国際会議場

所在地：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-70

交通案内：営団地下鉄「表参道」駅より徒歩8分

「渋谷」駅より徒歩15分

※会場の定員の関係でご入場いただけない場合がございます。

※お車でのご来場はご遠慮ください。

参加：無料(一般公開)

1998年12月16日(水)

- |             |      |  |
|-------------|------|--|
| 9:30～       | 受付   |  |
| 10:00～10:20 | 開会挨拶 | 甲斐 睦朗(国立国語研究所長)<br>林田 英樹(文化庁長官)                            |
| 10:20～11:00 | 総合講演 | 「国際社会における日本語」<br>水谷 修(名古屋外国語大学)                            |
| 11:00～11:30 | 研究発表 | 「日本語のいま」<br>江川 清(国立国語研究所)                                  |
| 11:30～12:00 | 研究発表 | 「世界の言語状況と日本語の市場価値」<br>井上 史雄(東京外国語大学)                       |
| 12:00～12:10 | コメント | 庄司 博史(国立民族学博物館)  |
| 13:10～13:40 | 研究発表 | 「どんな日本語が世界に知られているか<br>—国際センサスQ38とQ39の分析—」<br>石野 博史(城西国際大学) |
| 13:40～14:10 | 研究発表 | 「日本・日本語の印象形成とその変化」<br>姜 錫祐(韓国・カトリック大宇校)                    |
| 14:10～14:20 | コメント | 平高 史也(慶應義塾大学)  |

- 14:20~14:50 研究発表「ポストモダンの価値観と言語意識  
—母語・英語・日本語をめぐって—」  
真鍋 一史(関西学院大学)
- 14:50~15:20 研究発表「イメージの中の日本・日本語」  
鈴木 達三(帝京平成大学)
- 15:20~15:30 コメント 吉野 諒三(統計数理研究所)
- 15:30~16:00 総合発表「調査とデータの科学」  
林 知己夫(統計数理研究所名誉教授)
- 16:20~16:40 総合コメント ウルリッヒ・アモン(ドイツ・デュースブルク大学)
- 16:40~17:00 総合コメント 徳川 宗賢(学習院大学)
- 17:00~17:30 質疑応答・フロア討論

1998年12月17日(木)

- 9:30~ 受付
- 10:00~10:40 研究発表・質疑応答「言語行動における文化摩擦」  
杉戸 清樹(国立国語研究所)
- 10:40~11:20 研究発表・質疑応答「日本語らしい韻律に向けて  
—アクセント聞き取りテストと練習用ソフトの開発」  
西沼 行博(フランス科学研究センター言語音声研究所)
- 11:20~12:00 研究発表・質疑応答「放送通訳の日本語と視聴者の反応  
—話す速度の影響を中心に—」  
木佐 敬久(NHK放送文化研究所)
- 13:00~13:40 デモンストレーション・質疑応答「言語行動における文化摩擦」  
杉戸 清樹(国立国語研究所)
- デモンストレーション・質疑応答「アクセント練習ソフトウエアNARA」  
クリストフ・ガイラン(フランス科学研究センター言語音声研究所)
- 西沼 行博(フランス科学研究センター言語音声研究所)
- デモンストレーション・質疑応答「アクセント聞き取り自学自習システム  
—マルチメディア10ヵ国語版Win+Mac対応—」  
河合 雅仁(新プロ協力者)  
西郡 仁朗(東京都立大学)  
岩田之男(新プロ協力者)  
鮎澤 孝子(東京外国語大学)
- デモンストレーション・質疑応答「放送通訳の聞きやすい速度とは？」  
木佐 敬久(NHK放送文化研究所)
- 14:00~17:20 国際シンポジウム「国際社会における日本語」  
司会：米田 正人(国立国語研究所)  
パネリスト：鈴木 孝夫(慶應義塾大学名誉教授)  
宮島 達夫(京都橘女子大学)  
シュテファン・K・カイザー(筑波大学)  
フロリアン・クルマス(中央大学)  
佐藤 和之(弘前大学)
- 17:20~17:30 閉会挨拶

事項索引 (番号は各資料の先頭ページを示す)

曖昧性の解消	69	教材開発	167	国語史	181	資料集	221
青森市方言	15	教師の意識調査	147	国語辞典	47	資料保存	127
依頼	111	近代日本語	181	国語辞典編集資料	221	状況に埋め込まれた学習	157
インターネット	133 195	KW I C	31	「国語」と「日本語」	39	新館時代	221
韻律	93	口調	99	国語年鑑	221	新プロ「日本語」	221
映像教材	167	グループでの文章	117	国際シンポジウム	221	新聞記事	189
英和辞書	181	産出活動		報告書		スカウト式	31
X線映画資料	221	敬語	7 105	国際社会	121	ストラテジー	111
MD	221	敬語行動	197	語誌	31	生成	93
オープンリール	221	計算尺	221	言葉の使い分け	197	「全国方言談話資料」	221
		経年変化	209	子ども	147 209	「全国方言談話資料データベース」	137
オフライン	133	月刊雑誌	73	コミュニケーション科学	151	全国方言ツアー	221
オンライン	133	検字番号	195	コミュニケーション研究	151 217	全教式	31
音声言語	99	研究資料	127	固有名詞	73	そろばん	221
カード	221	研究情報	127	コロケーション	69	第1回国立国語研究所講演会	221
絵画館時代	221	研究所ツアー	221	コンコーダンス	31	だいじょうぶ	83
「各地方言収集緊急調査」	137	研究発表会	221	コンピュータ・ネットワーク	157	タイガー計算機	221
カセットテープレコーダー	221	言語行動	83 99 105 111	サ行五段化	23	待遇表現	105
学校教育	157	言語コミュニケーション	117	作成方法	175	第三者評価	141
学校生活	197	言語処理研究	217	サ変動詞	23	対照研究	217
かな文字	209	言語処理データ集	221	CD	221	第二言語習得	147
ガノ可変	57	言語生活	7	自己研修	141	対訳資料	181
漢語	181	言語地理学	7	辞書	69	『太陽』コーパス	39
観察場面の前景化	89	言語能力調査	147	実情理解	89	対話コーパス	203
漢字	73 209	「現代雑誌九十種の用語用字調査」	57	自発的発話	203	対話収録	203
漢字コード	195	語彙調査	63 183	社会言語学	7	多義語	69
漢字テレタイプ	221	語彙の選択	63	社会的相互作用モデル	141	単位	47
漢字頻度表	195	語彙論	99	順接仮定条件	15	「談話語の実態」	221
気にしない	83	高頻度語彙	63	条件表現	15	談話資料	137
旧館時代	221	声	99	情報の蓄積	141	地域差	197
共通語	7 117	コーパス	47 57	情報検索	133	知覚	93
共通度分布	63	国語	189	使用率	63	地名	73
教育イノベーション	141	国語学	217	書名	57	ディスコース・コミュニティ	157
教育・開発・普及モデル	141	国語研究所	217	資料	163		

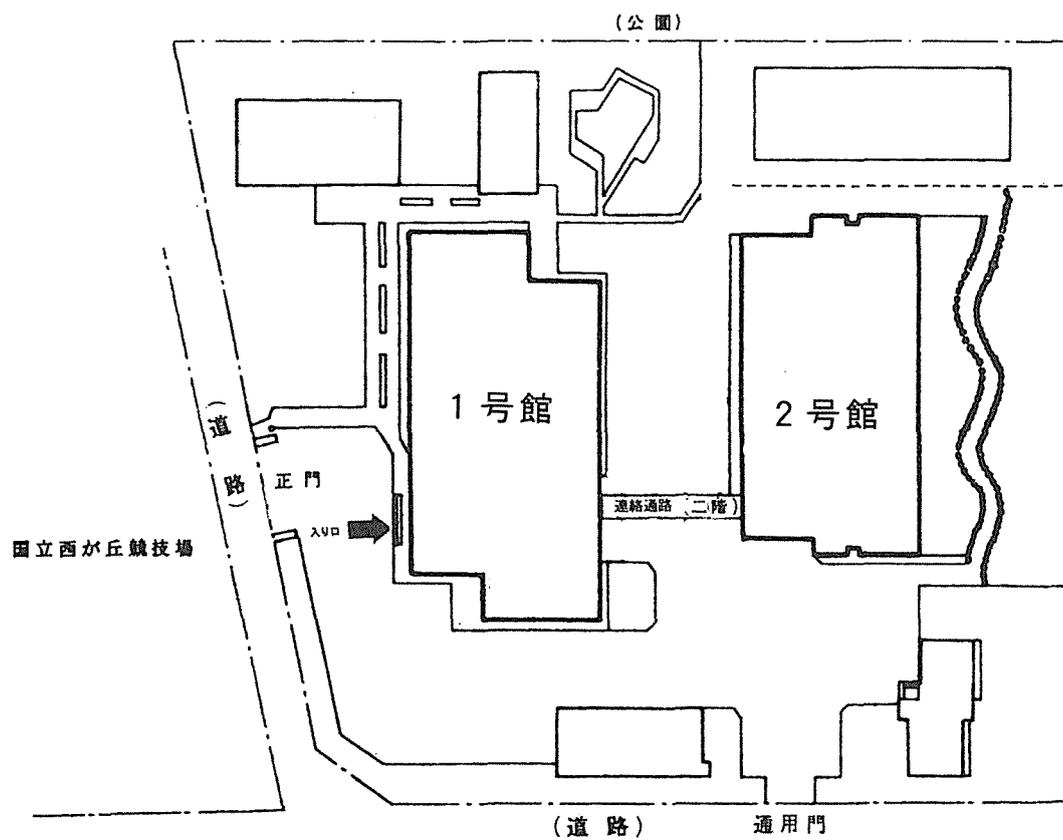
ティーチャーズ・センター	141	日本語観国際セン	121 221	批評能力	151	文字習得	209
丁寧さ	111	日本語教育	217	表記	181	問題解決型モデル	141
データベース	163 189	日本語教育映画	221	複合領域的研究	141	訳語	181
テレビ放送	183	日本語教育指導参	221	父母の意識調査	147	用字	73
		考書					
転記作業	203	日本語教材	163	文献	163	用例採集	47
電子メディア	127	日本語研究の新領	217	文献情報	127	用例辞典	31
		域					
伝達行動	167	日本語処理	69	文献目録	221	用例データベース	47
東北方言	23	日本語と外国語と	221	分析能力	151	Research	141
		の対照研究					
なびき	23	日本語とタイ語の	83	併用	175	Resources	141
		対照研究					
二次情報	133	人称詞	197	母音の発音	221	リソース・セン	141
						ター	
日英対照	79	ネットワーク	127	『方言談話資料』	15	Renewal	141
日常談話	221	年報	221	『方言文法全国地	15 175	Reflection	141
				図』			
日西対照	79	HITAC-3010	221	方言	7 117	流通ネットワーク	141
日仏対照	79	発見の「た」	89	方言コード	137	例文	57
日葡対照	79	発話時以前	89	方言文法	137	録音機	221
日本語語地図	221	話しことば	93	報告	221	録音資料	221
日本語語地図印刷	221	話しことば研究	221	報道等発表資料集	221	論集	221
用原紙							
日本語	121 189	パラ言語情報	93	本文批判	39		
「日本語科学」	221	PC-8001	221	マイペンライ	83		
日本語学習	157	一橋時代	221	文字コード	39		

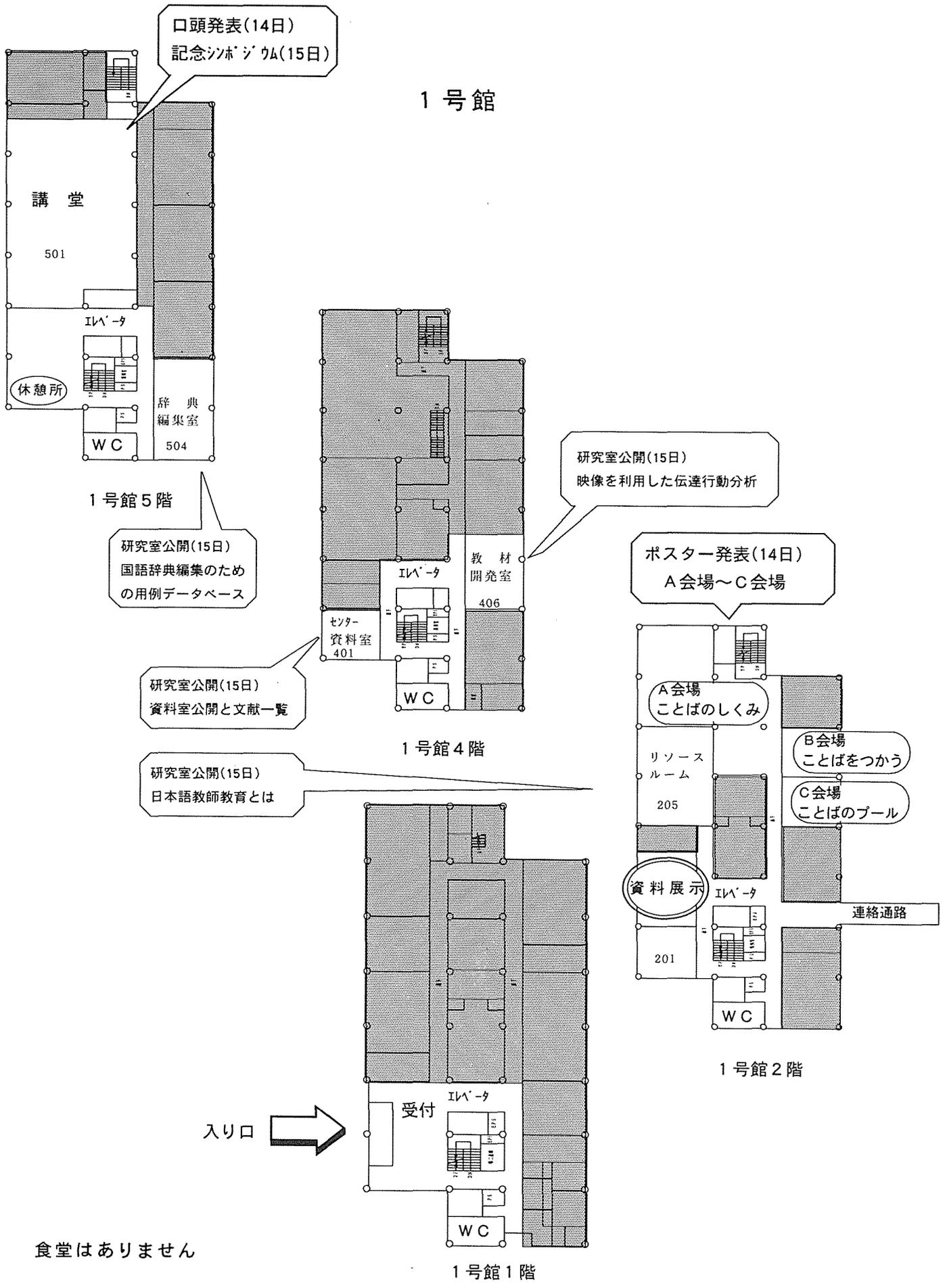
## 人名索引

相澤正夫	99	加藤安彦	47 173	杉本明子	157	早田美智子	163
池田理恵子	189	近藤泰弘	217	杉戸清樹	105	藤井聖子	79
石井恵理子	147	片桐恭弘	217	田中牧郎	39 173	堀江インカピロ	83
石井正彦	183	木田宏	223	塚田実知代	105	ム・プリヤ	
磯部よし子	127	木村睦子	31 173	辻野都喜江	189	前川喜久雄	93 203
伊藤雅光	133	熊谷智子	111	當眞千賀子	117	三井はるみ	15
井上文子	137	熊谷康雄	127	徳川宗賢	223	柳澤好昭	141
井上優	89	小磯花絵	203	中野洋	63	山崎誠	57
江川清	121	才田いずみ	217	中西進	217	山田貞雄	181
大西拓一郎	23 175	斎藤秀紀	195	中道真木男	167	横山詔一	195
小椋秀樹	173	斎藤達哉	133	中山典子	181	吉岡泰夫	7
尾崎喜光	197	佐々木倫子	79 163	新野直哉	133	吉田茂	223
小高京子	117	笹原宏之	73	能波由佳	167	米田純子	195
小沼悦	73 183	鳥村直己	209	橋元良明	217	米田正人	121
柏野和佳子	69	鈴木美都代	57	林田英樹	223	ロラン・マリー	151
						ジョゼ	

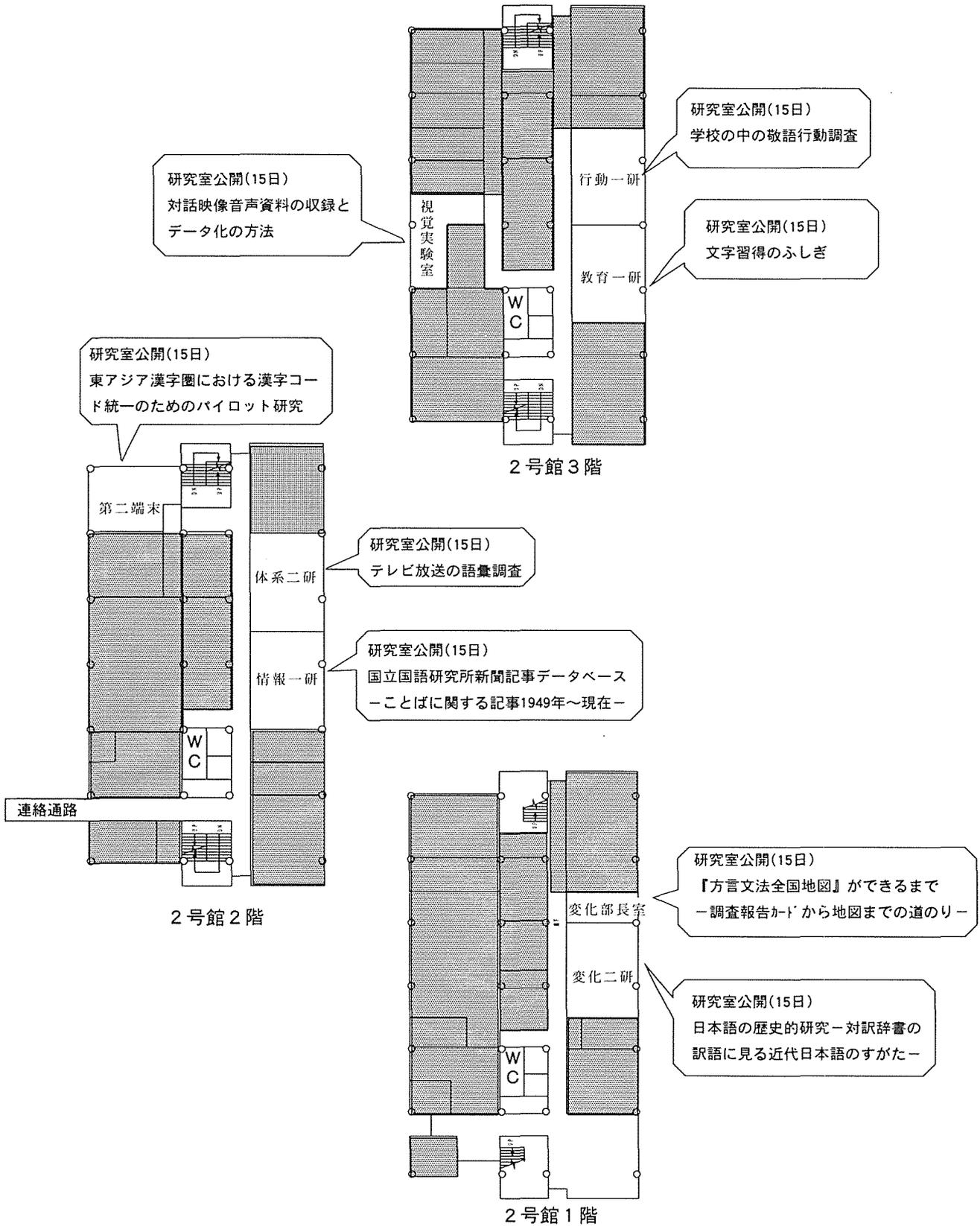
# 会場案内図

## 国立国語研究所 建物配置図





## 2号館



国立国語研究所創立50周年記念  
研究発表会資料集  
— 歩こう 日本語の世界を —

発行 平成10年12月14日  
国立国語研究所創立50周年  
記念事業実施委員会

〒115-8620

東京都北区西が丘3-9-14

TEL:03-3900-3111/FAX:03-3906-3530

URL:<http://www.kokken.go.jp/>